

令和7年度 蚕桑地区 桜の里づくり推進委員会 新体制でスタート



1 じゆんしん ・ ・ ・ 蚕桑のつづき

蚕桑地区桜の里づくり推進委員会
 会長 加藤 晃一

今年度から新たに桜の里づくり推進委員会の会長を仰せつけられました一四町内の加藤晃一です。何卒よろしくお願いいたします。

また、令和七年度、蚕桑地区では五地区の区長全てが交代、さらには白鷹町内のコミセンの組織替えに伴い、多田センター長の勇退、齋藤事務局員が鮎貝コミセンに移動、蚕桑コミセンには新たに事務局員として荒砥の梅津智華さんをお迎えすることになりました。蚕桑地区桜の里づくり推進委員会としても大幅な人事の入れ替えとなり地区の皆様にもご迷惑をかけることがあるかもしれません。これまで以上に蚕桑地区のより良い地域づくりにご協力お願いいたします。

さて、令和六年を振り返りますと、世界情勢としてはウクライナ、ガザ地区の戦争は収まらず、アメリカでは自国第一主義を唱えるトランプ氏が大統領となり、ユーロ圏との軋轢が広がりをみせ、国内では元日の能登半島地震、県内では庄内、最上地域での豪雨災害などが発生、多難な年でありましたが、蚕桑地区では幸い大きな災害などは無く過ごせたのかなと思っております。

しかし、最近の話題として、山形県の人口は本年四月から五月にかけて百万人の大台を割るだろうといわれ、さらに最近一年間の県内の子ども出生数も初めて五千人を割るという衝撃的な数字が出ていました。平成二十九年十二月に策定した「蚕桑地区桜の里づくり計画」の計画策定の趣旨と背景にも少子化、高齢化、若者の町外転出などによる地域の活力の低下が叫ばれており、この現状を打開するための基本構想などが示されましたが、今のところ目に見える成果があがったようには思えない現状です。

この計画期間は令和九年度までの十年間でありますが、日本の人口自体が減少傾向にある中で、蚕桑地区の現状を目に見える形で打開することは難しいかもしれません。しかし、基本計画に示された理念である、

- 一 笑顔あふれる地域づくり
- 二 学び合える地域づくり
- 三 安全・安心な地域づくり

は決して間違っていないと思います。これからも皆様の御協力を得て、地域の将来像に示された「伝統と地域の魅力が活きる里 蚕桑」に向け、「住んでみて面白い」町づくり邁進したいと思います。

お知らせ

桜の里づくり推進委員会会長の五十嵐政司さんとセンター長の多田草さんが3月末で退任となりました。また、桜の里づくり推進委員会事務局員の齋藤歩さんが鮎貝コミセンへ異動となり、4月から新たに梅津智華さんが事務局員として勤務しています。

退任の今、思うこと、感謝

五十嵐 政司

桜の里づくり推進委員会の会長を四年間務めさせていただきました。蚕桑らしさを求めての地域づくり活動に多くの方々に参加をいただきありがとうございました。

蚕桑らしさを考える時、令和五年の蚕桑小学校創立百周年記念事業が思い出されます。三百年来の養蚕、蚕桑という地名の由来や歴史を辿り、高玉芝居や薬師桜を代表する古典桜を愛してきた、蚕桑の文化を継承してゆく地域づくりの大切さを考えました。

らしさの姿である「紬の里（桜の里）」は歴史と文化を縦系にして、地域（故郷）を愛し、人との関わりを大切に思う心と生き方を横系にしながら、紬を織り上げて行く地域づくり、人づくりだと考えます。桜の里づくり、コミセンの活動、事業は横系の豊かさです。

今、改めて、「ご指導、ご協力をいただいた地域づくりの仲間の皆さん、そしてご理解をいただいた方々に感謝です。」「ありがとうございました」の心と共に、研修で学んだ「縮充」の場面の実感が、「桜の里」に実現できます様、「ご期待申し上げ、一緒に頑張りたいものと考えています。

心より感謝を申し上げます

多田 草

陽春の候、皆様方にはますますのご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて私ごと、去る三月三十一日をもってセンター長の職を退任いたしました。在任中は地域の皆様、役員の方々には大変ご指導、ご協力を頂きましたことに心より感謝を申し上げます。

今後は皆様と共にコミセン事業にたくさん参加させていただきたく思っております。

新年度より、役職員となられた方々のご健勝とご活躍を心よりご期待申し上げます。

結びに、蚕桑地区のますますのご発展をお祈り申し上げます。あいなさつとします。



幸せに過ごさせていただきました

齋藤 歩

2年間大変楽しい時間を過ごして来たことに感謝申し上げます。まだやりたいことたくさん残しての異動となり、気持ちがいけない状態です。

学んだことは多く、自分の生まれた場所でありながら知らないことや、蚕桑の宝を知ることができました。子どもが頃わからなかったことも、皆さんとお話できたことで知ることができ「昔の自分と答え合わせ」をしているよかったです。

キッズの活動では畑や暮らしを学び、父や母のような方々に囲まれて幸せに過ごさせていただきました。ありがとうございました。

「コミセンの仕事は自信もってできるよつになり、次の方に引き継ぐのが自分の仕事と思っていました。蚕桑コミセンは最後の職場と考えていました。

私ばかり楽しい思いをして、恩返しすることできずに異動してしまふことに本当に申し訳ない気持ちでいっぱいです。

皆さん大変お世話になりました。そしてこれからもよろしくお祈りします。楽しく幸せでした。さようなら・またいつか。



よろしくお願ひいたします

梅津 智華

白鷹町を地域の皆さんと一緒に盛上げていきたいと思っております。ご縁があつて蚕桑地区「コミセン」に配属となりました。荒砥在住になります。

蚕桑地区の活動に関しては、まだ分からない部分が多いので、皆さんに聞きながら日々勉強しています。その都度、皆さんには優しく教えていただきとても感謝しています。また笑顔が絶えない地域性、人間性がとても魅力的だと思います。

蚕桑には他にも多くの魅力があると思うので、事業に携わりながら見つけていきたいです。

まだまだ至らない点が多くありますが、地域の皆さんにはご指導・ご協力いただければと思います。よろしくお願ひいたします。



蚕桑地区役員名簿

町内長

町内	町内長名	町内	町内長名
1	川崎 俊博 *	11	小林 巖
2	五十嵐 清美	12	丸川 邦広 *
3	佐藤 伸一 *	13	荘子 義博 *
4	本木 誠太郎 *	14	町田 和雄 *
5	片山 敏浩 *	15	高橋 武則
6	小口 利晴 *	16	高木 善一
7	古瀬 敏弘	17	長谷部 信幸 *
8	小林 茂則	18	中川 要一
9	小林 康弘	19	江花 昭弘 *
10	小林 隆夫	20	吉村 藤一 *

蚕桑地区子ども会育成会 連絡協議会子供会会長

会長 丸川 和幸
副会長 小口 将太

町内	子ども会名称	会長
1	1町内	活動休止
2	2町内	児玉 誠 *
3	3町内	木口 裕一 *
4	4町内	小川 智雄
5	境	佐藤 弘明 *
6	6町内	小口 将太
7	門前	児玉 匡樹
8	高野	新保 寿男
9	笠松	丸川 和幸 *
10・11	夢の	活動休止
12・13・14	東田尻	渡部 節子 *
15	佐野	多田野 誠 *
16	沖	活動休止
17	山際	活動休止
18	姫城	関 奈月 *
19・20	新地	青木 光 *

区長・副区長

区	区長	副区長
東高玉	小口 哲弘 *	長岡 良治 *
西高玉	滝田 嘉雄 *	佐藤 一浩 *
西横田尻	小林 久 *	小林 敏弘 *
東横田尻	加藤 晃一 *	丸川 良昭 *
山口	青木 勝彌 *	遠藤 喜治 *

分館長・書記

分館名	分館長名	書記名
東高玉	小口 哲弘 *	長岡 良治*
雪舟町	川崎 賢司	金田 利之
権現堂	長谷部 正彦 *	丹野 和彦 *
睦	児玉 和也	児玉 信男
北星	横澤 喜義	児玉 裕継
西高玉	滝田 嘉雄 *	佐藤 一浩 *
境	片山 敏浩 *	影山 敬一郎 *
門前	古瀬 敏弘	金田 茂晴
西横田尻	小林 久 *	小林 敏弘 *
高野	金田 和功	鈴木 公志
笠松	土屋 学	今野 善則
北小路	菅 治	相模 敏浩
横越	小林 諭	梅津 浩司
東横田尻	加藤 晃一 *	丸川 良昭 *
下町	丸川 久吉	丸川 幸記
山口	青木 勝彌 *	遠藤 喜治 *
佐野	大瀧 俊和	大滝 利勝
沖	小関 栄吉	高木 典幸 *
山際	中川 茂雄	大嶋 義一
姫城	渡部 直敏	片倉 政弘
新地	内山 健	吉村 正人
歴史館運営委員長	丸川 桂一郎	

* は今年度就任（敬称略）

蚕桑地区役員名簿

社会体育振興会

役職	氏名
会長	佐々木 誠司
副会長	照井 俊一
副会長	大瀧 勇祐
東高玉支部長	青木 孝好 *
西高玉支部長	< 選考中 >
西横田尻支部長	横澤 大輔
東横田尻支部長	色摩 正一
山口支部長	岡部 秋彦
事務局長	遠藤 晴海
事務局次長	高橋 千恵子
事務局次長	船山 隼人
事務局員	高橋 浩
事務局員	児玉 秀朗 *
事務局員	片山 充治
事務局員	齋藤 ゆかり
事務局員	新野 真優美
事務局員	金田 信広 *
事務局員 (スポーツ推進員)	梅津 響平
事務局員 (スポーツ推進員)	横田 優子
事務局員 (スポーツ推進員)	中川 一洋
会計	芳賀 卓
監事	金田 秀一
監事	板垣 駿 *

桜の里づくり推進委員会

役職	氏名
会長	加藤 晃一 *
会長代行	青木 勝彌 *
副会長	小口 哲弘 *
副会長	滝田 嘉雄 *
副会長	小林 久 *
理事	児玉 裕継
理事	船山 恒 *
理事	菅 文隆 *
理事	橋本 誠一
理事	大瀧 敬久
理事	児玉 直樹
理事	板垣 駿 *
理事	新野 文俊 *
理事	橋本 和彦 *
理事	影山 孝史 *
地域すこやか部会長 理事	小谷部 幸英 *
地域振興部会長 理事	金田 敏春 *
地域安全部会長 理事	菊地 秀憲 *
生涯学習部会長 監事	小林 敏弘 *
監事	長岡 良治 *
顧問	金田 捷夫

※代表理事は後選になります。

桜の里づくり推進委員会専門部会

《地域振興部》

児玉 裕継 *
児玉 和良 *
児玉 敏幸 *
◎小谷部 幸英
中井 信義 *
○丸川 美紀
芳賀 昌弘 *
船山 恒 *
菅 文隆 *
黒田 絵理 *

《地域すこやか部》

長谷部 祐二 *
佐藤 淳子 *
橋本 誠一
◎影山 孝史 *
金田 眞喜子 *
丸川 和幸 *
○加藤 仁美
町田 紘一 *
江口 西美子 *
大瀧 敬久

《生涯学習部》

佐々木 誠司
児玉 直樹
大山 真弓 *
◎菊地 秀憲 *
○板垣 駿
鈴木 喜久子 *
齋藤 ゆかり *
菅 悟 *
片倉 政弘 *
新野 文俊 *

《地域安全部》

安達 正幸 *
佐藤 政寛 *
金田 睦美 *
○橋本 和彦 *
◎金田 敏春 *
丸川 良昭
伊藤 利久
原田 昌典 *
布川 紀子 *
村上 奈央 *

◎部長 ○副部長

* は今年度就任 (敬称略)

募集とお知らせ

お申込み・お問い合わせ 蚕桑地区コミュニティセンター ☎ 85-2153

地域すこやか部会事業 グリーンカーテン用苗配布

【暑い夏を涼しく】

グリーンカーテン（植物）で窓や壁を覆うことによって光を遮るだけでなく、植物の蒸散作用の時に発生する気化熱によって周囲の温度を下げる作用があります。

そよ風に揺れる葉や花は涼しさを感じさせてくれ、果実の収穫も期待できる『グリーンカーテン』始めてみませんか。無料で苗を配布します。

※生育状況等（写真）を地域すこやか部会で提供依頼をさせていただきます。文化祭で紹介予定です。

◎申込期間 4月15日（火）～

5月9日（金）

◎お渡し日 申込み時にお知らせ

◎配布 苗（一世帯3本まで）
（アサガオ・ゴーヤー・アサリナ等）



地域すこやか部会事業 EMぼかし作り

ぼかしは、野菜作りの土に混ぜたり、生ごみ処理等環境に優しいものです。

初めての方もこの機会にどうぞ

◎日時 5月24日（土）午後1時30分～

◎講師 美しい郷づくり推進会議

◎場所 コミセン

◎参加費 無料

◎持ち物 ビニール袋、米袋、ゴム手袋

◎締切り 5月20日（火）

◎申込み コミセン

◎終了後【エゴ講座】

（お茶菓子付）があります。3時まで。



LINE公式アカウント

蚕桑コミセン事業を中心にLINEで地域情報を発信しています。

LINE公式アカウントに下のQRコードから友だち登録をお願いします。



※今年度子ども会育成会長の方は蚕桑コミセンのLINE登録をお願いいたします。

美文字教室

◎日時 4月24日（木）午後1時30分～

5月10日（土）午後1時30分～

◎講師 齋藤 ゆかり氏（東田尻）

◎参加費 無料

◎持ち物 ボールペン

◎定員 14名

◎申込み コミセン

※蚕桑以外の方でも参加OKです。事前にお申込みをお願いします。



春のカーテン講座

たくさんのお花の中からお好みの花を選んでいただくバイキング形式の寄せ植えです。

◎日時 6月開催予定

◎講師 花ショップポピー

◎持ち物 齋藤 憲昭氏
ゴム手袋、移植ベラ、自宅にある鉢

◎材料代 選んだ花苗の金額を各自お支払い

◎日時 5月開催予定

※鉢は購入可能です。

※鉢は購入可能です。選んだ花苗の金額を各自お支払い



新こぐわっ子11名を迎え 蚕桑小学校入学



4月7日(月)、蚕桑小学校の入学式が執り行われました。校庭の桜はまだつぼみでしたが、新一年生は笑顔満開に咲きそろっていました。

今年蚕桑小学校は、男子2名、女子9名を迎え入れ、全校児童83名で新年度をスタートします。希望に満ちて入学した児童たちには、「気はやさしくて力もちの校是のもと、元気で楽しく周りの人に感謝の気持ちをもつて6年間を送ってほしい」と思います。

保護者の皆様は、少し大人になつたわが子に感動したことでしょう。心配なこともあるかもしれませんが、これからの成長が楽しみです。入学おめでとうございます。

青パト隊出発式を行います

- ◎日 時 4月30日(水)午前8時15分
- ◎場 所 蚕桑小学校
- ☆区長、防犯連絡員、安協、安全部会などで青パトにご協力いただいている方々にご案内をさせていただいております。ぜひ、ご参加をお願いします。

これからの予定

- 4月14日(月) むつみ学級連絡員会
- 4月24日(木) 美文字教室
- 4月25日(金) 評議員会・分館長会議
- 4月27日(日) 上の台公園開き
- 4月30日(水) 青パト隊出発式
- 5月10日(土) 美文字教室
- 5月12日(月) こぐわキッズ広場実行委員会
- 5月17日(土) こぐわキッズ広場事業①
- 5月24日(土) ボカシ作り・むつみ学級開級式
- 5月25日(日) 蚕桑地区ソフトボール大会
*毎週木曜日 青色パト車運行

コミセン職員の紹介

今年度のコミセン業務を以下の職員体制で務めてまいります。

どうぞよろしくお願いいたします。

センター長代行	加藤 晃一
事務局長	芳賀 卓
事務局員	梅津 智華

※現在センター長は空席となっており、桜の里づくり推進委員会会長が代行しております。

令和7年度白鷹町介護予防教室事業 「元気わくわく教室」のご案内

年齢を重ねてもいつまでも元気で、いきいきと充実した毎日を送るため、介護予防教室事業「元気わくわく教室」を行います。

この教室では、認知症予防・口腔・栄養の視点を取り入れながら、体力・筋力の維持向上に向けた運動に取り組んでいます。

- ◎対象 65歳以上の方
(要支援や要介護認定等を受けていない方)
- ◎場所 蚕桑地区コミュニティセンター
- ◎期間 令和7年4月～令和8年3月
週1回水曜日
- ◎時間 午前10時00分から11時30分
- ◎講師 白鷹町総合型地域スポーツクラブ
ゆめスポしらたか「RO*KU」
- ◎利用料金 1回200円
(送迎はありません。)

◎申し込み方法

事前に申し込みが必要になります。

利用申請書は、白鷹町のホームページ(申請書ダウンロード)からダウンロードしていただくか、健康福祉課地域包括支援センター係でお受け取りいただき、記入後、地域包括支援センター係に提出してください。

- ◎申込み 白鷹町地域包括支援センター係
担当:白鷹町地域包括支援センター係
TEL86-0112